

## 小麦穂水分による「ナンブコムギ」「ゆきちから」の子実水分簡易推定法

### 【1 成果概要】

成熟前の「ナンブコムギ」「ゆきちから」の子実水分は、穂の水分を調査し下の推定式に当てはめることで推定できます。

$$\text{子実水分} = \text{穂水分} + 1.8(\%)$$

### 【2 効果】

- (1) 「ナンブコムギ」「ゆきちから」両品種とも穂の水分と子実水分の相関が高く、同じ推定式で子実水分の推定ができます(図1)。
- (2) この方法では脱ぶせずに簡単に10~60%までの子実水分を推定できます。
- (3) 穂の水分は穂を穂首で切って生体重を測り、105%、24時間乾燥した乾物重を測って計算します。

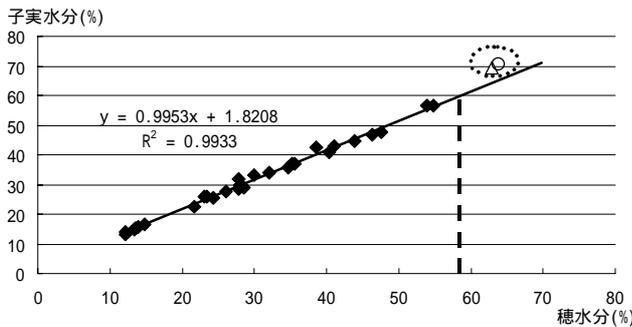


図1 「ナンブコムギ」と「ゆきちから」の穂水分と子実水分の関係

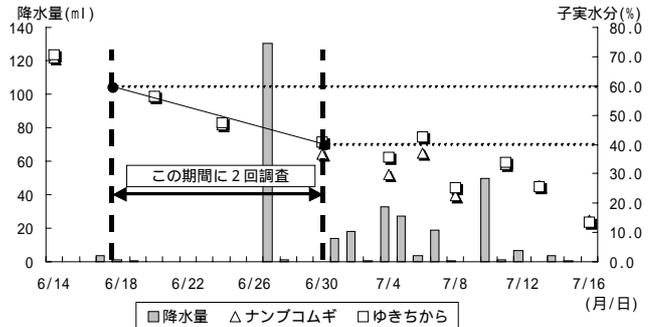


図2 子実水分の推移(2005)

### 【3 この技術を上手に使うには】

- (1) 調査時期が早く子実が未熟なときには、子実水分と穂水分との差が大きくなります(図1 波線枠内)。そのため調査は出穂後約1ヶ月(乳熟期頃)から行います。また、降雨直後など子実が吸水している場合には植物本来の子実水分を求めることができません。
- (2) 調査方法の詳細につきましては最寄りの農業改良普及センター、もしくは農業研究センターまでご相談下さい。

### 【4 技術の適用場面】

「ナンブコムギ」「ゆきちから」を栽培している生産者及び指導者  
子実水分が60%から40%に低下する期間には水分が一定の割合で減少していきますので、この間に2回水分を調査することで子実水分が40%になる日を予測できます(図2)。また、子実水分40%到達日の2~3日後には普通型コンバインで収穫できる35%になります。

### (引用文献、インターネットアドレス)

小麦適期収穫のための穂水分測定による成熟期予測法(編 北海道農政部農業改良課 平成14年)  
<http://ns.agri.pref.hokkaido.jp/center/syuppan/hosuibun/index.html>